

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成30年10月18日(2018.10.18)

【公表番号】特表2017-535069(P2017-535069A)

【公表日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-045

【出願番号】特願2017-516761(P2017-516761)

【国際特許分類】

H 01 F 38/18 (2006.01)

H 01 F 27/245 (2006.01)

H 01 F 27/24 (2006.01)

【F I】

H 01 F 38/18 M

H 01 F 27/24 A

H 01 F 27/24 E

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月10日(2018.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回転トランス(10)用の磁性コア(12、14；14')であって、コアが、コアの長手方向軸(16)に沿って配置されたバー(142；142')と、トロイダルコイル(24)を受けるための少なくとも1つの環状溝(22)をバーと協働して画成するために、軸方向に互いに離間しバーから径方向に延在する少なくとも2つのチーク(144；144')とを備え、各チークが、径方向に配置された円形磁性薄板の集合体から構成され、各バーが、複数の磁性薄板の積層体から構成され、バーを形成する薄板の積層体が、コアの長手方向軸周りで互いに角度方向に離間した状態で、軸方向に配置され、円形薄板の集合体に組み付けられる、磁性コアにおいて、

チークを形成する各円形薄板が、電流ループの経路を長くするのに役立つ内部そらせ部を形成する径方向のノッチ(148)を含む、磁性コア。

【請求項2】

各チークを形成する円形薄板が分割される、請求項1に記載のコア。

【請求項3】

各チークを形成する円形薄板に空洞(156)がある、請求項1または2に記載のコア。

【請求項4】

各バー(142)を形成する積層体(142)の薄板が径方向に積層される、請求項1から3のいずれか一項に記載のコア。

【請求項5】

各バー(142')を形成する積層体(142')の薄板が接線方向に積層される、請求項1から3のいずれか一項に記載のコア。

【請求項6】

チーク(144；144')を構成する円形薄板の集合体が、バーを形成する薄板の積層体が組み付けられる軸方向のノッチ(146；146')を有する、請求項1から5の

いずれか一項に記載のコア。

【請求項 7】

バーを形成する薄板の各積層体の側部と、円形薄板の集合体にあるノッチの側部との間に配置された非磁性材料で作られたスペーサ(152)をさらに備える、請求項6に記載のコア。

【請求項 8】

円形薄板の集合体にあるノッチの底部に配置された絶縁材料(154)をさらに備える、請求項6または7に記載のコア。

【請求項 9】

内側環状コア(12)および外側環状コア(14；14')を備える回転トランス(10)であって、内側環状コア(12)および外側環状コア(14；14')が、これらのコアの一方が他方に対して共通の長手方向軸(16)周りに回転することができるよう、前記長手方向軸の周りに同軸に取り付けられる、回転トランスにおいて、

コアのうちの少なくとも1つが、請求項1から8のいずれか一項に記載のコアである、回転トランス。